



2026年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2026年2月4日

上場会社名 株式会社 アルメディオ

上場取引所 東

コード番号 7859 URL <https://www.almedio.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 靖

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経理・情報開示・IR担当 (氏名) 関 清美

TEL 042-511-0500

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	1,621	65.4	621	—	607	—	542	—
2025年3月期第3四半期	4,684	44.1	648	73.8	681	72.8	408	77.7

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 744百万円 (—%) 2025年3月期第3四半期 550百万円 (71.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	27.07	—
2025年3月期第3四半期	19.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	8,225	7,461	90.7
2025年3月期	9,689	8,206	84.7

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 7,461百万円 2025年3月期 8,206百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期	—	0.00	—		
2026年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,554	56.0	664	—	652	—	622	—	31.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期3Q	20,806,316 株	2025年3月期	20,806,316 株
2026年3月期3Q	770,737 株	2025年3月期	770,737 株
2026年3月期3Q	20,035,579 株	2025年3月期3Q	20,694,879 株

期末自己株式数

期中平均株式数 (四半期累計)

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

四半期決算補足説明資料関係

・当該補足説明資料は、Financial Data Bookとして当社ウェブサイト (<https://www.almedio.co.jp/>) のIR情報ページに掲載いたします。Financial Data Bookには、事業別売上高ほか業績推移等をまとめております。

○添付資料の目次

1. 当四半期の経営成績等の概況	2
(1) 経営成績に関する概況	2
(2) 財政状態に関する概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期の経営成績等の概況

(1) 経営成績に関する概況

当第3四半期連結累計期間における、当社グループを取り巻く状況については、地政学リスク、米国の通商政策の影響、それに伴う世界経済への影響等、先行き不透明な状況が続きました。

このような中、当社グループは、2028年3月期を最終年度とする3ヶ年計画「中期経営計画2025」の初年度の計画実行に取り組むとともに、課題解決に向けた施策を実施しています。連結子会社では中国市場の価格競争や設備投資の減少、原材料の高騰により売上・利益共に減少しておりますが、更なる高付加価値製品の開発・製造および新製品の販路拡大に取り組んでいます。ナノマテリアル事業は、来期採用の内示を受けた顧客もあり、着実に進捗しています。CMC（セラミックマトリックス複合材）を手がけている事業企画室では、引き続きデータの分析・蓄積・サンプル出荷を行い、防衛関連産業企業と接触を図りマーケティングを進めています。

この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高1,621百万円（前年同四半期比65.4%減）となりました。利益面は、営業損失621百万円（前年同四半期は営業利益648百万円）、経常損失607百万円（前年同四半期は経常利益681百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失542百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益408百万円）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、2024年6月末日をもって光学ドライブ生産及び関連サービスを終了したアーカイブ事業の報告セグメントを廃止しております。

断熱材事業

当事業は、連結子会社・阿爾賽（蘇州）無機材料有限公司及び阿爾美（蘇州）科技有限公司において、電子部品用副資材、耐火材料及び関連製品の開発・製造・販売を行っており、当社でも阿爾賽（蘇州）無機材料有限公司の製品を中心とした輸入販売を行っております。

国内は、見込んでいた炉修案件や炉材の販売の一部が翌期に後ろ倒しになったこと等により、売上高は前年同四半期を下回りました。

連結子会社は、ヒーターモジュールの受注が見込を下回ったことや、工業炉の販売が減少したこと等により、売上高は前年同四半期を下回りました。また、原材料コストの高騰と市場競争の激化により、売上高の減少及び利益率が低下し、セグメント利益はマイナスとなりました。このような状況を改善すべく、阿爾賽（蘇州）無機材料有限公司の一部の機能を阿爾美（蘇州）科技有限公司に集約し固定費削減の対策を進める中で発生した一時的な費用の計上によりセグメント利益の減少額が大きくなりました。新製品である半導体用アルミナ粒子、SiO₂、MLCC焼成用セラミックラック等の市場での評価は良好であり、販売に注力するとともに、更なる高付加価値製品の開発・製造および新製品の販路拡大による利益確保に取り組んでいます。

以上により、断熱材事業の売上高は1,543百万円（前年同四半期比62.2%減）となりました。

ナノマテリアル事業

当事業は、ナノマテリアルの研究開発・製造及び販売を行っており、ナノサイズの繊維状炭素を製品化しております。また、資源・材料販売を行っております。

製品及び有償でのサンプル品の販売を行い、国内外共に評価していただく業種は拡大しております。塗料用途で導電用カーボンナノファイバーの良好な評価結果を受け、エンドユーザーでの耐久試験が実施されており、同塗料を展示会へ出展する予定の顧客があります。導電用カーボンナノファイバーでは、他の顧客でもエンドユーザーでの評価が良好であったことから次回評価も予定されています。導電用カーボンナノファイバー（高分散）では、半導体向け及び電池向けのアプリケーションで良好な評価をいただいています。導電用・補強用という機能に捕らわれず、用途に応じてラインナップから最適な材料を提案できることが当社の強みです。当期に本格採用を見込んでいた一部の顧客からは来期採用の内示を受けており、コンポジット成形品は継続的に受注しています。また、阿爾美（蘇州）科技有限公司製のSiO₂については、セラミックへの添加剤としてエンドユーザー評価も合格し、採用する流れとなっています。さらに、資源・材料販売についても本格採用に向けた調整に入っている顧客が出てきています。

以上により、ナノマテリアル事業の売上高は77百万円（前年同四半期比80.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する概況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、断熱材事業における受取手形及び売掛金の減少等により、前連結会計年度末と比べて1,464百万円減少し、8,225百万円となりました。負債は、短期借入金及び未払法人税等、並びに流動負債のその他・固定負債のその他の減少等により、前連結会計年度末と比べて719百万円減少し、763百万円となりました。純資産は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上に伴う利益剰余金の減少、為替換算調整勘定の減少等により、前連結会計年度末と比べて744百万円減少し、7,461百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年11月4日に公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」において発表しております連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,100,312	3,875,786
受取手形及び売掛金	2,515,689	1,402,281
商品及び製品	311,321	228,416
仕掛品	109,159	158,319
原材料及び貯蔵品	242,928	196,187
その他	235,730	229,827
貸倒引当金	△347	△301
流動資産合計	7,514,795	6,090,519
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	801,343	756,438
機械装置及び運搬具（純額）	1,047,767	978,507
その他（純額）	97,632	183,149
有形固定資産合計	1,946,743	1,918,095
無形固定資産	3,418	1,227
投資その他の資産	224,640	215,524
固定資産合計	2,174,802	2,134,847
資産合計	9,689,598	8,225,367
負債の部		
流動負債		
買掛金	116,513	46,569
短期借入金	500,000	150,000
1年内返済予定の長期借入金	16,008	16,008
未払法人税等	85,279	8,879
賞与引当金	79,735	51,114
その他	217,146	126,513
流動負債合計	1,014,682	399,084
固定負債		
長期借入金	29,308	17,302
退職給付に係る負債	46,907	50,021
その他	392,312	297,157
固定負債合計	468,528	364,481
負債合計	1,483,210	763,565
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,111,382	2,111,382
資本剰余金	2,064,762	2,064,762
利益剰余金	3,674,743	3,132,480
自己株式	△286,233	△286,233
株主資本合計	7,564,654	7,022,391
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	641,732	439,410
その他の包括利益累計額合計	641,732	439,410
純資産合計	8,206,387	7,461,801
負債純資産合計	9,689,598	8,225,367

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年 4月 1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年 4月 1日 至 2025年12月31日)
売上高	4,684,223	1,621,185
売上原価	2,993,207	1,257,386
売上総利益	1,691,015	363,798
販売費及び一般管理費	1,042,392	985,796
営業利益又は営業損失(△)	648,622	△621,998
営業外収益		
受取利息	3,271	5,443
受取配当金	408	298
為替差益	29,720	6,800
助成金収入	9,644	4,433
受取還付金	528	3,576
その他	1,409	5,239
営業外収益合計	44,983	25,792
営業外費用		
支払利息	5,731	4,579
手形売却損	3,405	6,465
その他	2,813	118
営業外費用合計	11,949	11,163
経常利益又は経常損失(△)	681,656	△607,370
特別利益		
固定資産売却益	757	1,943
特別利益合計	757	1,943
特別損失		
固定資産売却損	—	30,014
事業撤退損	43,272	—
特別損失合計	43,272	30,014
税金等調整前四半期純利益 又は税金等調整前四半期純損失(△)	639,140	△635,440
法人税、住民税及び事業税	193,277	1,978
法人税等調整額	37,093	△95,155
法人税等合計	230,371	△93,177
四半期純利益又は四半期純損失(△)	408,769	△542,262
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益 又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	408,769	△542,262

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年 4月 1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年 4月 1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	408,769	△542,262
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	141,416	△202,322
その他の包括利益合計	141,416	△202,322
四半期包括利益	550,185	△744,585
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	550,185	△744,585
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			合計
	断熱材事業	アーカイブ事業	ナノマテリアル事業	
売上高				
外部顧客への売上高	4,085,146	556,037	43,039	4,684,223
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—
計	4,085,146	556,037	43,039	4,684,223
セグメント利益 又は損失(△)	725,261	252,266	△111,181	866,346

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	866,346
全社費用(注)	△217,724
四半期連結損益計算書の営業利益	648,622

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	断熱材事業	ナノマテリアル事業	
売上高			
外部顧客への売上高	1,543,536	77,648	1,621,185
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	1,543,536	77,648	1,621,185
セグメント損失（△）	△262,182	△107,506	△369,689

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	△369,689
全社費用（注）	△252,308
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△621,998

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

アーカイブ事業は、2024年6月末日をもって光学ドライブ生産及び関連サービスを終了したことに伴い、第1四半期連結会計期間より報告セグメントを廃止しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年 4月 1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年 4月 1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	180,175千円	214,256千円